

2008 年度日本臨床薬理学会 CRC 海外研修員募集について

日本臨床薬理学会では 2004 年度から 2007 年度までに日本臨床薬理学会認定 CRC をメリーランド大学へ 9 名、オランダの Transfer Group Rotterdam へ 3 名の海外研修を実施いたしました。
2008 年からは海外研修制度規則に従い公募を行うこととなりましたのでお知らせいたします。
なお、募集要項は下記のとおりです。詳細は学会ホームページをご覧ください。

2008 年度 日本臨床薬理学会 CRC 海外研修員募集要項

日本臨床薬理学会海外研修員選考委員会

次の要項により 2008 年度本学会 CRC 海外研修員候補者を募集します。

I. 日本臨床薬理学会 CRC 海外研修員

A. 目的

国際的な視点より、わが国の臨床研究の推進と質の高い CRC の養成を目的とする。またそのシステム作りや教育に貢献できる人材の育成を図ることを目的とする。

B. 応募資格

1. 学会認定 CRC で CRC 業務に従事し、海外での研修を希望する本学会会員（応募時入会可）で原則 40 歳以下
2. 研修に必要な知識、経験および語学力を有するもの。
3. 選考委員会が適当と認める臨床研究機関または施設で研修期間は 2008 年 7 月より 1 ヶ月以内。
4. 帰国後、臨床研究の活動を継続するもの。
5. 他の機関からの助成金の重複は認めない。
6. 研修員が上記に定められた義務を履行しない時には本学会の奨学金を返還しなければならない。ただし、やむをえない事情の場合はこの限りでない。

C. 募集人員

1. 認定 CRC 若干名

D. 奨学金支給額

1. 旅費：日本より目的地までの本人分直行往復運賃額および付帯費用
2. 渡航前準備費および滞在費等：10 万円
3. 研修に係わる費用：研修先の CRC 研修費等

E. 応募手続き

1. 希望者は下記の海外研修事務局に願書を請求してください（電話による申し込みは受け付けません）
願書は学会ホームページ（<http://www.jscpt.jp>）からもダウンロードできます。
2. 応募必要書類
 - a. 願書（3.5×4cm の写真添付）
 - b. 推薦状 2 通（所属機関責任者および施設の上司）
所属機関責任者は大学の場合、総合大学では、学部は学部長、大学院は研究科長として、単科大学では学長とし、研究所では研究所長とする。また研究機関の場合は代表責任者とする。企業の場合は取締役社長とする。
なお、所属機関責任者の推薦状の中に応募者が帰国後、臨床薬理学領域の活動に携わることを明記すること。
 - c. 健康診断書
 - d. 業績：学会発表、研究会発表、著書等
 - e. 西暦で記載する

3. 締切：2008 年 2 月末日

F. 選考方法

1. 一次：書類審査
2. 二次：面接（必須、日時・場所は一次審査の結果通知の際にお知らせします）
3. 結果：二次面接終了後 2 週間以内に通知

II. 連絡先

日本臨床薬理学会海外研修事務局

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

FAX：03-3815-1762 E-mail：clinphar@jade.dti.ne.jp URL <http://www.jscpt.jp>